

町 長	副 町 長	教 育 長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第4号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会議 打合せ 協議	文書番号	352
		決裁期日	平成28年 9月 8日
名 称	平成28年度社会教育委員会兼公民館運営委員会議（第3回）		
日 時	平成28年 9月 7日（水）18時00分～19時50分		
場 所	社会教育総合センター 大集会室		
出席者	委員15名 森、塚澤、田端、仲島、稲毛、大杉、和田、福本、中澤、本田、木津、北向、大西、小田島、浅田 事務局8名 教育長、教育振興課長、社会教育班主幹、北川主査、高橋主査、飯村主査、谷主査、小田島主事		
内 容	教育振興課長 進行		
	教育長挨拶 ；本日はお忙しい中、第3回目となる会議にご出席頂きありがとうございます。7月26日から8日間カナダに行っておきました。子供達も上富良野町の代表としての役目を果たし、貴重な研修での体験を通じ、一生の思い出となりこれからの糧になったと思います。8月1日に次期学習指導要領の指針が示されました。社会に開かれた学校づくりとしてコミュニティスクールの議論に皆さんの意見を頂きたいと思います。本日の会議も皆さんの忌憚りの無い意見をよろしくお願いいたします。		
	稲毛委員長挨拶 ；本日は夜分お疲れの所お集まり頂きありがとうございます。教育長のお話にもありましたが、国際交流事業としてカナダ研修にあたっては実行委員会に社会教育委員の方も4名入っており、教育長が団長となり事件事故も無く終了できたことは、ありがたいことと思います。 今日、町民芸術劇場幼児の部の音楽演奏を見てきましたが、子供達の心をつかんで一緒に歌ったりと微笑ましく思いました。機会を見て皆さんも事業を見学して頂ければと思います。		
	委員長議事進行		
	1 報告事項		
	①平成28年度上川管内社会教育委員連絡協議会第2回理事会(8/25、旭川市)について		
	稲毛委員長 ；報告事項①について、私が出席していますので報告いたします。来年は全国大会が札幌で9月12・13日に行われることが決まりました。全国大会が札幌で行われるので委員長会議、北海道大会を開催しないので、行政には旅費等の予算措置をお願いしたいとのことでした。上川管内は第5分科会の担当で代表は、南富良野町の西山委員長にお願いしました。来月の10月13・14日の全道大会について富良野市より説明を受けました。何か質問があれば受け付けます。		
	<委員から無しの声あり>		
	②上川管内社会教育委員基礎講座(8/25、旭川市)について		

稲毛委員長；報告事項①について、森委員報告をお願いします。
森委員；始めに、稚内北星学園大学若原准教授の講義があり、社会教育の果たす役割等の講義を受けました。グループ討議では各地域の事例などを話し合い大変勉強になりました。
③平成 28 年度社会教育関係事業実施(7 月～9 月分)、社会教育施設整備の実施報告について
稲毛委員長；報告事項③について、事務局から報告をお願いします。
高橋主査；3～4 頁の社会教育関係事業実績について説明（議案発送後に開催された事業の人数等も報告）。5 頁の社会教育施設整備状況について説明。
稲毛委員長；ここまでで質問等ありませんか。
北向委員；清富に行く道路の通行止めが、いつ解除になるか解りますか。
北川課長；地域利用者は通行できるようですが、道路被害は大きく正式には、なかなか解除にならないのではないかと思います。
2 協議事項①各研修会について
(1)第 56 回北海道社会教育研究大会(上川大会)(富良野市、10/13～14)について
稲毛委員長；事務局から説明をお願いします。
高橋主査；出席予定者を報告、後日詳細日程について個別案内することを説明。
②上富良野町民生委員推薦会委員の選出について
稲毛委員長；事務局から説明をお願いします。
高橋主査；資料 2 をご覧下さい。平成 28 年 10 月 1 日から平成 31 年 9 月 30 日までの任期で選出依頼が来ており、稲毛委員長に相談したところご本人から就任内諾を頂いていますので、選出についてお諮り願います。
稲毛委員長；私（稲毛）、を選出することでよろしいでしょうか。
<委員からよろしく願いますの声あり>
稲毛委員長；ここまでで質問等ありませんか。
<委員から無しの声あり>
3 第 8 次社会教育中期計画平成 28 年度社会教育事業の検証・評価(各部会)について
稲毛委員長；事務局から説明をお願いします。
谷口主幹；検証・評価について別紙により部会に分かれて作業をして頂きます。
※ 第 1 部会…大集会室、第 2 部会…学習室、第 3 部会…小集会室
稲毛委員長；それでは再開いたしますので、各部会より報告をお願いします。
第 1 部会北向部会長；4 頁の「放課後事業」は夏休みも利用しているので利用人数が増えている。「夜間巡視」は青少年健全育成をすすめる会が主体となっているが、生活安全推進協議会等ボランティアでご指導してもらっている。「なかよしサミット」は青少年健全育成をすすめる会と生徒指導推進協議会の共催で、町内の学校 5 校が参加している、小学生と中学生高校生が議論できるよう、事前に顔合せ等を含めたすりあわせが必要ではないか。また、各学校に持ち帰って煮詰めれば成果が得られるのではないか。
8 頁の「発明くふう作品展」は応募数が下がっているが、夏休み中の事業が沢山あり、子供達が色々な事業に参加する機会が増えている。10 頁の「ジュニアリーダーの養成」のパレットの育成事業は学んだ事を持ち帰って地域に生かせるよう自主的に活動を実

